

# 令和7年6月定例会

## 一般質問通告書一覧 (6月25日)

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理事者
 <p>(13番) 伊藤 将也 (自民党) 【一括質問】</p>	<p>1 都市計画道路の見直しについて</p> <p>県内の都市計画道路について、今後どのように見直していくのか。また、見直しにあたっては、市町村におけるまちづくりとの調整を図るべきと考えるがどうか。</p> <p>2 県内タクシーの現状について</p> <p>公共交通機関の1つであるタクシーの現状について、県はどのように捉えているのか。また、タクシーの実働率や収支を改善するため、日本版ライドシェアの導入も含め、県はどのように検討していくのか。</p> <p>3 仕事と育児が両立できる環境づくりについて</p> <p>公の支援だけでなく、社会全体での子育て支援が重要となる中、仕事と育児を両立し、働き続けることができる環境づくりに県はどのように取り組むのか。</p> <p>4 歯科保健医療に携わる人材の育成と確保について</p> <p>歯と口腔の健康づくりの取組を推進していくためには、歯科衛生士や歯科技工士など、歯科保健医療に携わる人材の育成と確保が重要と考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>県土マネジメント 部 長</p> <p>こども・女性局長</p> <p>医療政策局長</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>(20番) 小村 尚己 (自由民主党・ 無所属の会) 【一括質問】</p>	<p><b>1 関西広域連合について</b></p> <p>(1) 関西広域連合への全部参加により、県においては関西広域連合本部事務局へ派遣する職員の増員や、負担金が増額になるなど、人的、経済的な負担が2分野の参加時より大きくなったが、この1年間で、どのような成果があったのか。</p> <p>(2) 県は、関西広域連合へ新しく全部参加した自治体として、最小の負担で奈良県を含む関西全体への成果が最大となるよう、新しい視点を持って取組を進めていく必要があると考えるが、知事の所見を伺いたい。</p> <p><b>2 陸上自衛隊駐屯地の誘致について</b></p> <p>全国で唯一、陸上自衛隊駐屯地がない奈良県への駐屯地配置を実現するため、より積極的に誘致に関して要望するべきと考えるがどうか。</p> <p><b>3 農業用井堰の改修にかかる農業者負担の軽減について</b></p> <p>持続的な水田営農を支えるためには、農家にとって大きな負担となる井堰の更新に対し、国がガイドラインで示す補助率に近づくよう、県の補助率を引き上げることが必要と考えるが、県として今後どのように取組を進めていくのか。</p> <p><b>4 中学校における学校部活動の地域移行について</b></p> <p>中学校における休日の学校部活動の地域連携及び地域クラブ活動への移行に向けて、県として今後どのように市町村を支援していくのか。また、県内市町村における現在の学校部活動の地域移行の進捗状況についても、併せて伺いたい。</p> <p><b>5 新西和医療センターの整備について</b></p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>教 育 長</p> <p>【 要 望 】</p>

質問者名	質問項目及び質問の要旨	答弁を求める 理 事 者
 <p>( 4 番) 金山 成樹 (自由民主党・ 無所属の会) 【一括質問】</p>	<p><b>1 奈良県の「農」について</b></p> <p>(1) 農業の担い手確保に向けて、過去10年間の新規就農者の推移を踏まえた今後の展望について伺いたい。</p> <p>(2) 県内の小さな水田や畑で、責任感や使命感をもって農業を続けている零細農家や兼業農家を支援するために、県では、今後、どのように取り組んでいくのか。</p> <p>(3) 農業経営基盤強化促進法に基づく県内市町村の地域計画策定の進捗状況と、県による市町村への支援について伺いたい。</p> <p>(4) 大和畜産ブランドの生産量向上に向けて、生産目標、生産量、生産者の推移を踏まえた上で、今後、県はどのように生産者を支援していくのか。</p> <p>(5) 鳥獣による農被害に苦しむ県民からの声が多く届いているが、今後、県として鳥獣害対策を強化する考えはあるのか。</p> <p><b>2 奈良県の観光政策について</b></p> <p>中南和への誘客・周遊観光について、県では、これまでどのように取り組み、どのような成果を出しているのか。また、今後どのように取り組んでいくのか。</p> <p><b>3 民俗博物館における資料の収集・保存について</b></p> <p>民俗博物館における資料の収集・保存について、県における意思形成過程の透明性を確保するため、有識者会議である「民俗資料収集・保存方針等検討委員会」の議論を適切に公開し、正確な議事録を残すべきと考えるがどうか。</p>	<p>知 事</p> <p>知 事</p> <p>知 事</p>